

バス停の利用環境改善を考える 「第2回バスまちワークショップ」を開催します

今後さらに急速に高齢化が進む中、より多くの方がバスを利用したいと思えるサービス水準を達成するため、バス停のベンチや屋根の整備といった、人に優しいバスの利用環境形成に焦点を当てたワークショップを開催致します。

【開催趣旨】

今後の高齢者の急激な増加に伴い、高齢者の移動手段の確保が社会的な課題となっていますが、利用者が現実的にバスを利用したいと思えるサービス水準を達成するための課題の一つとして、バス停のベンチや屋根の整備といった、より人に優しいバスの「待ち」環境の形成が挙げられます。

しかしながら、バス会社は、経営の厳しいところも多く、会社単独での改善については限界があり、関係行政機関や、沿線企業などの民間団体、地域住民など、いわば「街」側の幅広い関係者による連携・協力が不可欠です。

この課題について、関東運輸局では、本年3月19日に「第1回バスまちワークショップ」を開催して、学識経験者、有識者、自治体、交通事業者、関連企業等から様々なご意見やご議論を頂戴したところです。

前回のワークショップで頂いたご意見等を踏まえ、引き続き、バスまち環境に関する課題や改善の方向性及び道筋を探ることを目的として、下記の日程により「第2回バスまちワークショップ」を開催することと致しました。

記

【開催概要】

1. 日 時 平成30年6月11日(月)14:00～17:00(開場 13:30)
2. 場 所 一般社団法人東京バス協会会議室(別紙 案内図参照)
3. 出席者(予定) 学識経験者・有識者・自治体・交通事業者・関連企業等
4. 傍聴申込み 傍聴をご希望の方は、下記の問合せ先へお電話にてお申し込み下さい。
申込み締切日:平成30年6月8日(金)
※会場の制約から参加者多数の場合は、傍聴をお断りすることがあります。
5. 次第(予定) ・論点整理に向けた事例紹介、中間取りまとめ(案)の報告など(関東運輸局)
・意見交換及び論点整理
6. 主 催 関東運輸局

【問い合わせ先】

関東運輸局交通政策部 交通企画課 藤田、川村、藤井
tel:045-211-7209 fax:045-201-8807

一般社団法人 東京バス協会 案内図

【電車の場合】・京王新線「初台」駅 南口(中央口経由)徒歩4分

